

柏崎体育

発行所 柏崎体育団

編集者 佐藤和夫

印刷所 柏崎印刷株式会社



祝意あふれて

恒例の新春体育懇親会には今年も四〇〇名の同志が熱気につつまれて新しい年の活躍を論じました。

数々の五十周年記念事業が成功裡に終始したあとではあるが、この勢いを今後の柏崎体育の新たな飛躍にしようという話題豊富なひとときでした。

旧臘十二月十七日には月橋団長の体育功勞文部大臣表彰祝賀会が開かれ、これまた三〇〇名余の皆さんが相つどい、月橋さんの功績をたたえました。

平成二年優秀体育人表彰

スポーツ栄誉賞 矢澤克宏君に

水泳で日本新記録

優秀競技者 個人11名受賞
平成二年の優秀体育人表彰の受賞者が昨年十二月の委員会決定いたしました。(一部前号記載)

功労賞、感謝状につきましては前号で御紹介いたしましたので今号は、競技者の栄誉を記載いたしました。矢澤君の日本新は偉業であります。矢澤君の国体参加の印象をおよみ下さい。

◎優秀競技者賞◎

石川 誠(第二中学校)



・第45回国民体育大会秋季大会、棒高跳び、第6位、4m40

小林 哲也(柏崎高校)



・第45回国民体育大会秋季大会、少年B八〇〇米第3位、1分52秒94

高橋 達也(市役所)



・第74回日本陸上競技選手権大会男子50km競歩、第7位、4時間40分48秒

千原 紀子



・第3回全国スポーツレクリエーション大会、45歳以下、50m、5位、13m80、8位、5m72

佐藤 昇蔵(卓友クラブ)



・第3回全国マスターズ卓球大会男子60歳代A、第3位、混合ダブルス二〇歳

代A、優勝

清野 澄子(卓友クラブ)



・第3回全国マスターズ卓球大会女子60歳代B、第3位、混合ダブルス二〇歳

代A、優勝

三井田正秀(白竜TC)



・第45回国民体育大会秋季大会、成テニスの部、ペア男子団体、ベ

スト8

河本 耕平(中通小学校)



・全国ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会、10歳以下の部50mバタフライ、優勝、31秒77

優勝、31秒77

西沢 弓爾



・第7回日本身体障害者水泳選手権大会、男子一〇〇米背泳片腕切断の部、優勝

3分13秒85、同25m背泳、第3位、36秒82

佐久間勝也(佐久間トレーニングハウス)



・全日本実業団バレーリフトイング選手権大会、60kg級、第2位、トータル四七五kg

鳥島 一弘(市役所)



・90トライアスロン・ジャパンカップ・イン佐渡Bタイプ、第5位、6時間3分25秒

◎奨励賞◎

(陸上)

小笠原 隆(田尻小学校)

・第15回少年少女親善オリンピック長岡大会、6年男子一五〇〇米、優勝、5分01秒3

大洲小学校四〇〇米リレーチーム

高橋友紀、竹内仁志、平田晋一、鈴木徹、平田淳

・第6回全国少年少女リレー競走大会新潟県第二予選会、優勝、52秒45

柏崎小学校四〇〇米リレーチーム

前川智洋、笠井貴博、永井成雄、根立健一、梅沢怜史

・第6回全国少年少女リレー競走大会新潟県第二予選会、第2位、52秒7

関矢 崇(松浜中学校)

・第11回北信越中学校総合競技大会陸上競技、男子四〇〇米優勝、50秒85

細田 淳史(第一中学校)

・第11回北信越中学校総合競技大会陸上競技、男子三種競技A、優勝、二八一五点

猪俣 直嗣(第二中学校)

・第36回全日本中学校通信陸上競技大会、男子四〇〇米、優

あしあと

(一九九〇年)

2・13 体育団理事会
21 体育団理事会、常任理事会

4・8 市民米山登山(雨の為中止)

5・9 体育団理事会

16 体育団委員会
20 全国一斉ウォークラリー大会、市民健康ウォーク

22 体育団理事会

6・9 10 第12回招待親善高校野球大会(長野日大高校)

10 ラジオ体操指導者講習会

6・17 県民スポーツの日、柏崎大会

7・1 第1回全国ソフトバレーファミリアフェスティバル開催地区代表予選会兼新潟県予選会

27 8・5 日ソ親善ヨットレース

28 29 東村山市硬式テニスチーム来柏

29 8・1 第1回全国ソフトバレーファミリアフェスティバル

30 NHK夏期巡回ラジオ体操会

8・11 市民ボーリング大会

表彰状

スポーツ栄誉賞

矢澤克宏殿



第45回国民体育大会夏季大会
新潟県チーム成年男子一部
二〇〇米リレーメンバー
第一位 一分三六秒三二
日本新記録

あなたは、平成二年九月福岡県で開催された第45回国民体育大会夏季大会に、新潟県選手団の一員として参加、二〇〇米リレーの第一泳者として出場され、見事に日本新記録を樹立されたのであります。このことは、日本水泳界、新潟県体育界はむろんのこと、柏崎市にとりまして、又多くの先輩後輩にとっても、大いなる誇りであります。

あなたは小学生時代から水泳に親しみ、第二中学校、長岡大手高校へ進み、そして順天堂大学一年の今、この偉大な成績を残されたのであります。これからも最高学年に向けて、あなたの御精進により、その才能が尚一層大きく飛躍されることを期待し、私共もこぞって声援するものであります。

本団はあなたの日本新記録樹立に対し、ここにスポーツ栄誉賞を贈り表彰いたします。

平成三年二月二日

柏崎体育団長 月橋 公

勝、51秒1

・第21回新潟県中学校選抜総合体育大会、男子四〇〇米、優勝、50秒8

・第11回北信越中学校総合競技大会陸上競技、男子四〇〇米第2位、52秒10

水巻 渉(第二中学校)

・県1・2年生陸上記録会、棒高跳、優勝、3m50

△ 第二中学校八〇〇米リレー

渡辺渉、打矢伸、石川誠、吉田裕希男、桑原信雄、猪俣直嗣

・第36回全日本中学校通信陸上競技大会、優勝、1分32秒6

・第21回新潟県中学校選抜総合体育大会、優勝、1分32秒8

・第11回北信越中学校総合競技大会陸上競技、優勝、1分34秒20

△ 第二中学校陸上競技部

・第11回北信越中学校総合競技大会陸上競技、総合優勝、19点

五十嵐 聡(柏崎高校)

・第43回新潟県高等学校総合体育大会、走幅跳、優勝、7m08

・平成2年度北信越高等学校体育大会、走幅跳、優勝、7m

20

・第45回国民体育大会陸上競技新潟県予選会、少年A走幅跳優勝、7m13

中上 貴久(柏崎高校)

・平成2年度新潟県陸上競技選手権大会、男子二〇〇米、優勝、22秒28

鈴木 篤(柏崎高校)

・第20回新潟県高等学校選抜陸上競技大会、男子二〇〇米、優勝、23秒11

中村 康雄(柏崎高校)

・第20回新潟県高等学校選抜陸上競技大会、砲丸投、優勝、13m71

品田 眞道(柏崎高校)

・第16回新潟県高等学校陸上競技1年生大会、男子二〇〇米、優勝、11秒2、男子二〇〇米、優勝、22秒9

・第45回国民体育大会陸上競技新潟県予選会、少年男子B一〇〇米、優勝、11秒24

桑原 秀徳(柏崎高校)

・第45回国民体育大会陸上競技新潟県予選会、少年男子B一〇米JH、優勝、15秒32

大橋 美紀(柏崎高校)

・第16回新潟県高等学校陸上競技

12 第9回日米学生親善ボ

リング大会
市民皆泳の日(海岸公園プール)

18 東村山市軟式テニ

19 スチーム来柏
24 ボードセーリングフェ
ステイバル、イン、ニ
イガタ90開幕、

26 9・2 市民ソフトボ
ール大会

9 18 体育団常任理事会
22 24 第38回北陸バスケ
ット選手権大会

23 柏崎シティマラソン大
会

市民武道大会
中越SH無料開放日
10 10 市民大運動会

17 市民ワンバウンドバレ
ー大会

11 秋の市民スポーツ大会
28 体育団理事会

11 第8回シニア婦人バレ
ー大会

23 第18回中越SH室内水
泳選手権大会

24 卓球指導者講習会
25 卓球指導者講習会
ならびに強化練習会

27 体育団常任理事会
12 体育団常任理事会

13 体育団理事会、委員会

とびづめ国体に参加して

矢澤 克宏

9月9日~12日の間、福岡の小倉市で開催された。とびづめ国体。での一番の成果というし、二〇〇米リレーでの予期せぬ日本新記録での優勝でした。しかし、日本新、日本新とはいっても、の、正直なところ、自分にとって実感のわくものでなかったという事は確かでした。

9月10日、一〇〇米自由形、メドレーリレー、二〇〇米リレーの予選が行われ、翌日の決勝へコマを進めたものはメドレーを除く二種目で、幸運にも二種目共に一位通過することができました。

個人種目である一〇〇米は優勝を狙っていたので、この一位通過は、ある程度自信がありました。しかし、リレーはというと、レースをやるまでは全くわからないという状態で、四人が四人共、全くの未知数なため本

時に予期せぬ結果でした。その時のタイムは、他県を一秒弱抑えていたため、この調子だとリレーでも優勝できるのではないかと、いう気持ちになりました。

9月11日、その日はまず、個人種目の決勝で、狙っていた優勝をすることが出来、これで調子づいた自分は、リレーの優勝も完全なる自信と確信ができていました。

二〇〇米リレーというところ、一

人五〇米という短い距離なので、少しのミスも許されない、包丁を首すじに突きつけられた様に、心臓がドキドキ、キリキリするレースだ。そんな状態で臨んだ決勝レース、ピストルと同時に飛び込んだ自分は一位でタッチ、次は少し差をつめられたものの三泳に、そこで少し差をひろげ、アンカーへとダメ押しで二位と一秒以上の差で思った通り優勝する事ができた。しかし、付録として、日本新記録まで付いてきたのは自信満々の自分も、ア然としてしまった。

日本新記録は、有名な選手でさえ、そう出せるものではない。しかも四人の無名の選手が日本新記録を出したという事は、とてもすごい事だと思えます。

しかし、この日本新記録は、これまで熱心に取り組んでくれたコーチや両親、チームメイトみんなのもので、自分達にとっては意識せずに協力し合い、頑張った事への付録にすぎないものだと思います。これからも今夢に向かって、一步一步前進していきたいと思っています。この文は、にいがた体協(新潟県体育協会機関誌)に寄稿されたものを、御厚意を得て掲載させていただきます。

技1年生大会、三〇〇米、優勝、10分44秒8

今井 鉄男(柏崎工業高校)

・平成2年度北信越高等学校体育大会、砲丸投、第3位、14m37

梅沢 優(柏崎工業高校)

・第16回新潟県高等学校陸上競技1年生大会、やり投、優勝、48m74

貝沼 綾子(柏崎常盤高校)

・第16回新潟県高等学校陸上競技1年生大会、やり投、優勝、29m38

花井 憲雄(市役所)

・第10回新潟県都市対抗陸上競技大会、壮年走幅跳、優勝、5m64

市川 茂明(第一中学校教員)

・第21回新潟県実業団対抗陸上競技大会、四〇〇米、優勝、53秒1

二瓶 昭夫(柏崎養護学校教員)

・第21回新潟県実業団対抗陸上競技大会、五〇〇米、優勝、15分24秒1

山崎 裕之(刈羽郵便局)

・第15回県20kmロード大会、10キロ・ロード、30代、優勝

猪俣 孝(柏崎高校教員)

・第7回北陸マスターズ陸上競技大会、一〇〇米、優勝、14秒1

柏崎市駅伝競走チーム

赤沢常明、菊地修、柳勝司、山崎裕之、田辺昌敏、村山利男、猪俣正人、小林正一

・第31回新潟弥彦間都市対抗駅伝競走大会、優勝、3時間00分31秒

柏崎高校四〇〇米リレーチーム

大須賀隆義、中上貴久、鈴木篤、五十嵐聡

・第43回新潟県高等学校総合体育大会、優勝、42秒53

・平成2年度北信越高等学校体育大会、第2位、42秒25

柏崎高校四〇〇米リレーチーム

大須賀隆義、鈴木篤、品田眞道、田中直介

・第20回新潟県高等学校選抜陸上競技大会、優勝、43秒72

柏崎高校一六〇〇米リレーチーム

海津一也、田中直介、小林哲也、品田眞道

・第20回新潟県高等学校選抜陸上競技大会、優勝、3分25秒20

花井憲雄、関谷崇、品田眞道

鈴木篤

・第10回新潟県都市対抗陸上競技大会、第2位、44秒92

柏崎高等学校陸上競技部

・第43回新潟県高等学校総合体育大会、男子総合優勝、42点

・平成2年度北信越高等学校体育大会、男子総合第3位、21点

・第20回新潟県高等学校選抜陸上競技大会、男子総合優勝、49点

柏崎市チーム

・第10回新潟県都市対抗陸上競技大会、男子総合優勝、43・25点

(野球)

柏崎信用金庫野球チーム

佐藤隆、阿部正幸、桑山邦一、池田範男、金子裕一、関口一也、五十嵐一博、三井田則雄、橋爪勝、平野功、岡島功、片山望、金子達弥、小暮裕一、大矢毅、坂井信栄、中村和裕、中村剛、田中美代子

・第12回東日本軟式野球大会第2部、ベスト8

柏崎市役所野球チーム

前沢晃、中村克昭、加賀谷浩文、須田孝之、鈴木浩、井比孝広、清水昭彦、今井旭、佐

藤徹、田辺一浩、武本俊也、重野浩樹、品田辰雄、飯塚敏明、霜田定信、阿部浩栄、星賢一、桑原武志

・第41回全国官公庁軟式野球大会新潟県予選会、第2位

・第35回中部日本都市対抗軟式野球大会県予選会、第2位

・第16回新潟県郡市対抗軟式野球大会、優勝

(バスケットボール)

柏崎クラブ
中沢伸光、中沢良一、石橋和弘、山田力、藤巻守雄、小池勝己、平田晃、小池和夫、横田利春、林則昭、伊藤健二、片桐直人、近藤洋一、小田洋、渡辺武弘

・第38回北陸バスケットボール選手権大会、第2位

(バレーボール)

柏崎商業高等学校バレーボールチーム
相沢知可子、尾崎優子、石黒さゆり、竹田みねか、関川直子、小崎雅子、田中三千代、飛田綾香、渡辺美智子、豊嶋節子、長谷川奈美、入沢朋子、渡辺恵子

・新潟県高等学校バレーボール1、2年生大会(上野杯)、優勝

高田ワンバウンドバレーボール

チーム(高田公民館)

布施智子、塩浦美栄子、大橋恵美子、小林徹、鴨下光雄、内山桂司、高橋ナヲ、横田三四次、黒崎純子

・第2回新潟県スポーツフェスティバルワンバウンドバレーボール大会、優勝

高田ソフトバレーボールチーム(高田地区体協)

小林徹、五十嵐正、高橋進、齊藤美恵子、小林良子、金子芳男、小関淳一、小林勝美、内山真澄

比角ソフトバレーボールAチーム(比角地区体協)
大嶋敏男、武本正美、山田啓子、安沢京子、霜田勇、下条信夫、箕輪啓子、小林澄子

・第2回新潟県スポーツフェスティバルソフトバレーボール大会、第2位

比角羽森チーム(比角地区体協)
小林純、高島基樹、佐藤隆彦、入沢綾子、村田昭、武本正美、町田トシイ、原美智子

・第1回全国ソフトバレーファミリーフェスティバル新潟県予選会兼柏崎市予選会、優勝

比角白竜チーム(比角地区体協)

『健康スポーツ小委員会』

を設置

柏崎市刈羽郡医師会に

「健康スポーツ小委員会」がいよいよ今年三月に完成いたしました。体育課ではオープン記念ゲームとして、女子バレーボールの試合を計画中であります。さて、この体育館には、県内のこれまでの体育館で取り入れていない、いくつかの新しい内容がありますが、目玉の一つは「スポーツ医学室」です。この医学室の運営について

は、柏崎市刈羽郡医師会(会長北村英朗先生)から全面的にバックアップをいただけることになり、感謝いたしておりますが、昨年医師会内に「健康スポーツ小委員」が設置されました。力強い限りであり、市民の健康スポーツ教育と振興がより具体的に展開されることになり、期待されます。

大矢健一、藤沢健史、大矢貴子、吉川さゆり、吉野雄二、大嶋敏男、岡下万理子、山田啓子

・第1回全国ソフトバレーファミリーフェスティバル新潟県予選会兼柏崎市予選会、第2位

藤井 邦夫(市役所)
・新潟県社会人卓球選手権大会兼全日本予選会、男子サテイト、優勝

・新潟県国民体育大会兼第45回国民体育大会新潟県予選会、成年男子2部、優勝

・第11回北信越国民体育大会卓球競技、成年男子2部団体、第2位

(ハンドボール)
柏崎高等学校ハンドボールチーム
坂井泰之、細山忠大、品田周二、石黒賢哉、田村司、生田勝也、伊比彰、長谷川淳、村山隆行、近藤雄高、徳間貴志、矢代真樹、権田新一

本間 敏博・藤井 邦夫組(市役所)
・新潟県軟式卓球選手権大会兼全日本予選会、男子ダブルス、優勝

藤井 邦夫・高橋 正智組(市役所)
・新潟県硬式ダブルス選手権大会兼全日本予選会、男子ダブルス、優勝

・平成2年度全国高等学校総合体育大会兼第41回全日本高等学校ハンドボール大会県予選会、優勝

・平成2年度県民体育大会兼第25回国民体育大会ハンドボール競技県予選会、少年の部男子、優勝

高橋 正智(市役所)
・平成2年度新潟県優秀卓球選手選抜リーグ、成年男子、優勝

(卓球)

本間 敏博(市役所)

・新潟県軟式卓球選手権大会兼全日本予選会、男子サテイト、優勝

・第45回北信越卓球選手権大会男子サテイト、第2位

太田 高史(柏崎小学校)
・平成2年度新潟県小学生卓球大会、男子5年生以下の部、優勝

柏崎市役所チーム

金子仁、本間敏博、藤井邦夫、高橋正智、早津康浩

・第11回北信越国民体育大会卓球競技、成年男子2部団体、第2位

『国体を忘れていませんか』

月橋 侖

新潟県の体育は国体を忘れて
いるのではないかと思う。国体と
いうと、国内全県が参加するも
のと思う人が多いが、北信越国
体というのがある。これは、北
信越五県の国体であり、五年に
一度回ってくるものであること
を知らない人が多い。県民の一
部が知らないくらいならまだよ
い。技術的に見るとき、私は体
育をやる人が、知らないのでは
ないかとさえ思う。それは、「あ
あ、北信越か」程度の認識しか
なく、これを舞台にして何をやる
か、次はどうするか。次の次は
どう向上させるという考えをもっ
ているのだろうかという疑念を
拭いきれないからである。

承知のように新潟国体は第19
回を昭和39年に開催している。
全国ひとまわりして、2巡目が
もう二回開催されている。では
17年たてば新潟へ来るかといえ
ば、おそらくこれより遅くなる
だろう。これを目標にするには
余りにも時間がありすぎる。こ
れに比べ北信越大会は平成4年、
9年、14年と今から明確になっ
ている。しかも、この国体が実

際上の全国大会の予選をも兼ね
ているのである。2巡目の新潟
国体を成功させるためにも、北
信越国体ごときなどといつて
軽んずべきでない。

私は県なきなた連盟の会長を
している。吹けば飛ぶような弱
少団体である。だからこそ一層
組織の強化、競技力の向上、施
設面の整備に一生懸命になつて
いる、その柱として、平成4年
の北信越国体の会場をT町にと
考え昨年T町長とも話し合い、
快諾を得ている。県連盟は国体
会場の決定権はないので、こ
の旨県及び県体協に請願し、ゼ
ひ会場決定のときはT町を指定
いただきたい意志を表明してい
る。T町もまた、五年あれば着々
と必要処置をとり得るとの幹部
の方も言明しておられる。

野球においても、球場が各地
に出来ている今日、中心部のと
ころばかりで挙行する必要はな
い。

会場指定が今出来れば、平成
4年まで満年年余りある。取り
組むには時間が足りない。これ
ができれば次の平成9年大会に

は万全の対策ができる。前年決
定してバタバタするようでは、
真の力がつくとは思われない。
私は会場の早期決定ができ
れば大きな前進の期待がもてる
と思うがいかがであるうか。国
体全国大会と北信越国体の間に
ある断層も埋められると思うが
過大評価であらうか。

なぜかくも私が一見突飛なよ
うなことを言い出すかという
昭和63年の北信越国体新潟大会
の反省にたっているからである。
私の見た新潟大会の感想は、

(1)自治体は何もしないでよい。
競技団体がやるのだということ
になつているが、これは多くの
場合力不足となり何とかが大会が
やればよいということに終始
し、組織、普及、強化、審判陣
の育成向上に、ほとんど役に立っ
ていないのではないか。

(2)自治体は関係しないと言
いながら、県はじめ、自治体の職
員が本当に何もやらなかったら
全く大会にならなかつたとい
うことは明々白々の事実である。
徒らに虚飾をひけらかす必要は
ないと思う。もっと本音で勝負
すべきであるのではないか。

(3)自治体としても、北信越国
体という大義名文は与えられず
何をしても、よいのやら、悪いの
やら中途半端の困った大会であ
つた。

(4)プログラムはじめ全部県で

・新潟県実業団卓球選手権大会
兼全日本予選会、軟式男子、
優勝

柏崎卓友クラブ

・前山庸子、村山範子、樫出よ
り子、柴野晶子

・全日本クラブチーム卓球選手
権大会新潟県予選会、クラブ
チーム女子2部、第2位

青陵クラブ・チームメンバー

・内山明美、長橋いずみ
・全日本クラブチーム卓球選手
権大会新潟県予選会、クラブ
チーム女子1部、優勝

高橋 定男(新潟産業大学)

・第44回東日本学生卓球選手権
大会・第57回全日本学生卓球
選手権大会北信越地区予選会、
男子シングルス、第2位

増田 善晴(新潟産業大学)

・第44回東日本学生卓球選手権
大会・第57回全日本学生卓球
選手権大会北信越地区予選会、
男子シングルス、第3位

渡辺 卓也(新潟産業大学)

・第38回秋季北信越学生卓球選
手権大会、男子シングルス、
第3位

片桐 正臣(新潟産業大学)

・第21回北信越学生新人選手権
大会、男子シングルス、優勝

高橋 定男(新潟産業大学)

・第21回北信越学生新人選手権
大会、男子シングルス、第2
位

大会、男子シングルス、優勝

高橋 定男(新潟産業大学)

・第21回北信越学生新人選手権
大会、男子シングルス、第2
位

渡辺 卓也・増田 善晴組(新
潟産業大学)

・第38回秋季北信越学生卓球選
手権大会、男子ダブルス、第
3位

・第21回北信越学生新人選手権
大会、男子ダブルス、第3位

片桐 正臣・高橋 定男組(新
潟産業大学)

・第21回北信越学生新人選手権
大会、男子ダブルス、第2位

新潟産業大学メンバー(春季)

・増田善晴、時田雅之、渡辺卓
也、三宮知己、政浦陽一、片
桐正臣、高橋定男

・第38回春季北信越学生卓球選
手権大会、男子団体の部、第
3位

新潟産業大学メンバー(秋季)

・増田善晴、時田雅之、渡辺卓
也、三宮知己、政浦陽一、米
山和幸、片桐正臣、高橋定男

・第38回秋季北信越学生卓球選
手権大会、男子団体の部、第
3位

・第21回北信越学生新人選手権

大会、男子団体の部、第
3位

・第21回北信越学生新人選手権

やるというのは、それなりの筋は理解できるが、広告その他の収入の得やすいチャンスをつぶすことであり、全面的に賛成できない。活用して収入源とすることが可能な面は大いに活用すべきである。このことは単にスポーツ団体のためでなく、スポーツ振興基金へも寄付することが出来るのである。うわべだけのアマチュアイズムでしか考えてはならないと思うが言い過ぎであらうか。

(5) いまのままでは、地元体育の振興にもならず、競技団体の内容強化にも役立たず、自治体への活力にもならず、「とにかく、やりや、いいでしょう」という大会であったという感が強い。

(6) 地元の熱意が基本でないから、事務万端波滞が多く、県及び県団体の担当者には大変な苦勞をかけたと思う。そして苦勞した割りに終って感激も何もない大会であったような気がする。私は、国体全国大会は一生で新潟国体が二度あった人は長生きで、大部分は一生に一度しか会えない大会であることを思うとき、もっともっと国体に力を入れるべきである。そして、その力は北信越国体に、より強く、より広くそそがなければならぬと思う。

北信越国体を一里塚とし、着々

と積みあげていく姿こそ県大会推進の姿勢でなければならぬ。さてそこで当面の提案をすれば次のようになる。

(1) 自治体参加の道を開くこと
(2) 会場を五年前に内定決定すること
(3) 種目別会場は二回連続同一地としないこと
(4) 公告その他の収入をはかる道を確認すること、そのためのプログラム印刷など、地元でやれるところは一定の規定の枠を設け地方にやらせること。

(5) 大会までの具体的活動は五年前から関係者でよく話し合い研究すること。

国体全国大会に於ける県選手の成績をみると、改めてかつての新潟国体を考えてみたい。いまなら出来ないこともあるが、いまでもできる強化策がいくつもある。それを実現するのはこの北信越大会でなければならぬ。いずれにせよ「国体を忘れていませんか」。これが私の言いたいことである。

注この一文は新潟県野球連盟会報一〇号(平成二年刊)に寄稿されたものですが、野球連盟の御了解をいただいて掲載させていただきました。

大会、男子団体の部、優勝

(テニス)

- ・ 竹田万里子(白竜T.C.)
- ・ 佐々木オーブン、女子シングルス、優勝
- ・ 下越オーブン、女子シングルス、優勝

- 小林 俊夫(アヒルトC)・窪田 種男(白竜T.C.)組

- ・ 平成2年度県テニス選手権、50歳以上の部ダブルス、優勝

- 遠藤 勝也・入沢 清人組(白竜T.C.)

- ・ f i t オープン、ダブルス、優勝

- 小林 康史・早津 秀樹組(柏崎工業高校)

- ・ 第12回小松雄吉杯兼新潟国体記念ダブルスオープントーナメント、ジュニア男子、優勝

- 小林 精一・猪爪 慎一組(柏崎工業高校)

- ・ 平成2年度全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会北信越地区予選、男子ダブルス、第3位

- (水泳)
- 平野 絹枝(レディーススイミングサークル柏崎)

- ・ 第1回新潟県マスターズ水泳

大会、40-45歳25m背泳、優勝

矢嶋 香織(東中学校)

- ・ 新潟県中学校選抜総合体育大会、女子一〇〇米自由形、優勝

柏崎高等学校水球チーム

- 山崎昇、金井聖一、本間邦彦、朝川公德、西沢裕生、西川廉平、瀬下利光、品田修吾、内山公久
- ・ 平成2年度北信越高等学校体育大会、水球の部、第2位

柏崎工業高等学校水球チーム

- 村山豊、小杉正幸、小杉直幸、丸山真人、池田義則、阿部浩二、矢作貴史、新保直人、田中勉、中村俊和、山中政義、岡田崇、矢作憲美、山賀哲也
- ・ 平成2年度北信越高等学校体育大会、水球の部、第3位

新潟県水球チーム

- 村山豊、小杉正幸、小杉直幸、丸山真人、矢作貴史、阿部浩二、新保直人、朝川公德、金井聖一、本間邦彦、本間貴之、佐藤将之、松崎真哉
- ・ 第11回北信越国民体育大会、水球の部、第2位

(アーチエリー)

- 松井 芳郎(アーチエリー協会)

- ・ 第11回北信越春季アーチエリー選手権大会、成年男子A 50、30m、第2位

福原伊公哉(新潟産業大学付属高校)

- ・ 第6回新潟県高校アーチエリー選手権大会、少年男子50、30m、優勝

- ・ 県民体育祭アーチエリー大会、少年男子50、30m、優勝
- ・ 河野杯アーチエリー大会、少年男子18mW、優勝

(フィールド射撃)

- 森山 信栄・横田 光栄・丸山寅光(新潟県猟友会柏崎支部)
- ・ 第40回新潟県猟友会安全狩猟射撃大会、総合第2位

(サッカー)

- 柏崎クラブOBチーム
- 村田親雄、近藤康信、石川章、池田広美、馬場正、山田耕二、渡辺五四六、池田功、大谷利昭、川口恵一、瀧岡久一、渡井秀夫、渡辺憲一、牧野和博、広田文雄、植木正一、矢代一司
- ・ 第2回新潟県スポーツフェスティバル壮年サッカー大会、優勝

(射撃)

- 福井 鐘一(射撃クラブ)
- ・ 第4次新潟公式大会、トラッ

プ競技個人、優勝

小川 操・有坂 瑞夫・福井 鐘一(射撃クラブ)
 ・新潟県射撃協会安全射撃大会、トラップ競技団体、第2位

(パワーリフティング)

石橋 忠和(柏崎TC)
 ・第15回新潟県大会、56kg級、優勝、二七二・五kg
 ・第15回北信越選手権大会、56kg級、第3位、二八七・五kg

(弓道)

遠藤修二郎(東京電力弓道部)
 ・県下弓道柏崎大会、男子個人、優勝

山田 米子

・第36回新潟県弓道選手権大会、女子個人、優勝
 ・全日本女子弓道選手権大会県予選会、女子個人、優勝

高見沢 順・工藤 真人・牧岡 宏幸(弓道連盟)
 ・信越弓道大会、団体、優勝

田辺紀美代・種岡 美紀・茂田 井まゆみ組
 ・県下弓道三条大会、団体、第2位

(なぎなた)
 佐藤めぐみ・深井 望組(上來)

山小学校)

・第1回新潟県ジュニアなぎなた競技・練成大会、演技(団体)小学校3・4年生の部、第2位

池田美由紀(上來山小学校) 赤川 和代(半田小学校) 組
 ・第1回新潟県ジュニアなぎなた競技・練成大会、演技(団体)小学校5・6年生の部、優勝

中村明日香(柏崎高校)

・第2回県高校なぎなた春季大会兼第30回全国選手権県予選会北信越高校大会県予選会、演技競技、優勝
 ・第3回県高校なぎなた秋季大会、演技競技、優勝

(空手道)

新潟産業大学空手道部
 星野康夫、葦沢一人、福田重則、作本真一、山田康人、渡辺真一、吉田茂、山際達也、内山鉄春
 ・第35回北信越大学空手道団体選手権大会、団体戦、第2位

柏崎空手道会

西村忠男、品川啓太郎、新田 大樹、今井圭一、中村豪志
 ・第10回新潟県スポーツ少年団総合体育大会空手道、団体型小学生低学年の部、優勝

健康スポーツ 医科学講演会

柏崎市刈羽郡医師会(会長北村英朗先生)では左記により講演会を開催することとし、体育関係者の参加について体育団にもご案内をいただきました。各加盟団体及び地区体育協会からは、最低一名の指導者の参加をお願いします。

今後一段と「健康のためのスポーツ活動」の重要性が高まって来る時代であるだけに、期待される催しと考えます。

○期日 平成三年二月十三日(水)
 ○時間 午後四時から
 ○会場 柏崎市健康管理センター

1(3F)集団指導室
 ○講師①東京大学名誉教授 順天堂大学理事 黒田 善雄先生

演題「健康のためのスポーツ」

○講師②新潟大学整形外科教室 古賀 良生先生

演題「整形外科の立場からの健康スポーツ」

主催 柏崎市刈羽郡医師会
 後援 柏崎市教育委員会
 尚、講演会終了後に講師を囲んでの懇親会が予定されております。

申込みは、二月七日までに中越スポーツハウスへ(TEL二四一一八九)

全部の体育施設が委託へ

柏崎市体育施設管理公社を設立して
 柏崎市は、平成三年四月から市営の全部の体育施設の管理運営を「柏崎市体育施設管理公社」に委託することになりました。公社はすでに昨年八月に設立登記がなされ、教育委員会は委託に要する予算要求を行なっており管理運営に万全の体制をとっております。

体育施設管理公社は財団法人を組織しており、そのメンバーは次の方々です。

- ◎理事 理事 長野 茂(市助役)
- 副理事長 今井 元紀(司法書士)
- 専務理事 柳 喜八郎(市教育次長)
- 理事 石橋 敏正(比叡公民館長)
- 岡島 利夫(柏新時報社主幹)
- 北村 英朗(医師会長)
- 佐藤 幸治(第一中教諭)
- 小林ミツ子(主婦)
- 山田 恒義(市教育長)
- 尾崎 幸夫(市総務部長)

監事

森山二三四(市収入役)
 千原 紀子(主婦)

◎評議員

- 丸山 敏彦(市議会副議長)
- 小池 寛(市議会総務文教常任委員長)
- 月橋 公(体育団長)
- 布施 俊雄(地区体協連絡協議会会長)
- 小熊 三郎(柏崎日報社社長)
- 小黒 元夫(医師会副会長)
- 広川 俊男(産業大学講師)
- 柏川 正之(高校長会長)
- 相沢 陽一(中学校長会長)
- 渡辺 恒弘(小学校長会長)
- 小林 克之(小体連事務局長)
- 千原 昭夫(公民館連絡協議会会長)
- 保科 昭平(体育団加盟団体バレーボール)
- 柳 正三郎(体育団加盟団体野球)
- 高橋 保(柏崎情報開発学院院長)
- 遠藤 邦彦(青年会議所理事)
- 飯塚 依子(婦人対策推進協議会推進員)
- 小暮 洋一(市体育課長)

